

## 都道府県別インフルエンザワクチン予約状況の調査結果について

- ・ 医療機関等と卸販売業者間のインフルエンザワクチン（以下「ワクチン」という。）の予約状況について、平成19年8月31日時点でワクチン製造業者・販売会社が把握している分を厚生労働省に報告してもらい、集計した。
- ・ ワクチン予約本数は、全国計で、21,663,159本（1mL換算、以下同様）。昨シーズンの使用実績18,771,638本に対して、15%増となっている。
- ・ 平成19年7月12日付け厚生労働省三課長通知「インフルエンザワクチンの安定供給対策について」において、初回注水量を含む全注水量が前年実績を上回らないように通知しているところであるが、初回注文における予約段階では、41都道府県において前年実績を上回っている。

前年実績を上回っていない県も含めて、注文の数量に偏りが生じないように、予約本数を参考にしつつ、分割納入について十分検討する必要がある。

平成19年度インフルエンザワクチン 都道府県別予約本数（8月31日現在把握分）  
（平成18年度の使用本数については、平成19年3月31日締め）

		国内4社製造業者合計		
NO	都道府県名	平成19年度予約本数(1mL換算)	18年度使用本数(1mL換算)	昨年使用実績に対する予約本数割合
1	北海道	1,027,617	846,895	121%
2	青森	192,572	207,185	93%
3	岩手	214,268	208,643	103%
4	宮城	275,385	336,618	82%
5	秋田	223,926	183,679	122%
6	山形	197,599	189,854	104%
7	福島	346,862	338,850	102%
8	茨城	485,584	429,067	113%
9	栃木	396,148	318,558	124%
10	群馬	307,409	280,120	110%
11	埼玉	980,367	827,262	119%
12	千葉	1,054,390	797,842	132%
13	東京都	2,319,658	1,882,920	123%
14	神奈川県	1,366,611	1,125,377	121%
15	新潟	424,522	409,960	104%
16	富山	239,333	199,061	120%
17	石川	217,731	180,134	121%
18	福井	146,135	137,067	107%
19	山梨	153,256	141,720	108%
20	長野	375,218	350,890	107%
21	岐阜	387,107	330,628	117%
22	静岡県	657,877	590,568	111%
23	愛知県	1,343,607	1,167,619	115%
24	三重	329,269	282,792	116%
25	滋賀	236,131	196,276	120%
26	京都	429,071	344,405	125%
27	大阪	1,403,783	1,181,215	119%
28	兵庫	893,963	734,003	122%
29	奈良	244,110	195,694	125%
30	和歌山	214,260	162,536	132%
31	鳥取	116,954	107,845	108%
32	島根	151,005	133,608	113%
33	岡山	343,351	296,179	116%
34	広島	533,807	487,962	109%
35	山口	290,775	257,343	113%
36	徳島	115,840	129,464	89%
37	香川	163,133	165,980	98%
38	愛媛	249,556	243,188	103%
39	高知	99,587	115,428	86%
40	福岡	828,125	686,702	121%
41	佐賀	160,676	146,151	110%
42	長崎	256,263	265,033	97%
43	熊本	300,399	266,995	113%
44	大分	232,188	204,268	114%
45	宮崎	227,248	195,873	116%
46	鹿児島	318,801	305,628	104%
47	沖縄	191,691	186,566	103%
	計	21,663,159	18,771,638	115%

平成19年9月13日

ワクチン製造業者・販売業者の今シーズンにおける取り組み

社団法人 細菌製剤協会

## 1. 平成19年度インフルエンザワクチンの生産状況

## 1) 生産予定：検定提出時期及び合格通知交付予定日

国家検定提出	検定提出日	合格通知交付予定日
第一回目	8月10日～8月21日	9月13日
第二回目	8月31日～9月4日	9月27日
第三回目	9月14日～9月19日	10月12日
第四回目	9月28日～10月2日	10月31日
第五回目	10月12日～10月16日	11月6日
第六回目	10月26日～10月30日	11月21日

## 2) 供給予定（数字は概数）

## 供給予定時期と供給数量

9月下旬	960万本（38.8%）
10月上旬	552万本（22.3%）
10月下旬	491万本（19.9%）
11月上旬	349万本（14.1%）
11月下旬	118万本（4.8%）
合計	2,470万本

## 3) 備蓄量

現時点での想定本数 40万本～60万本

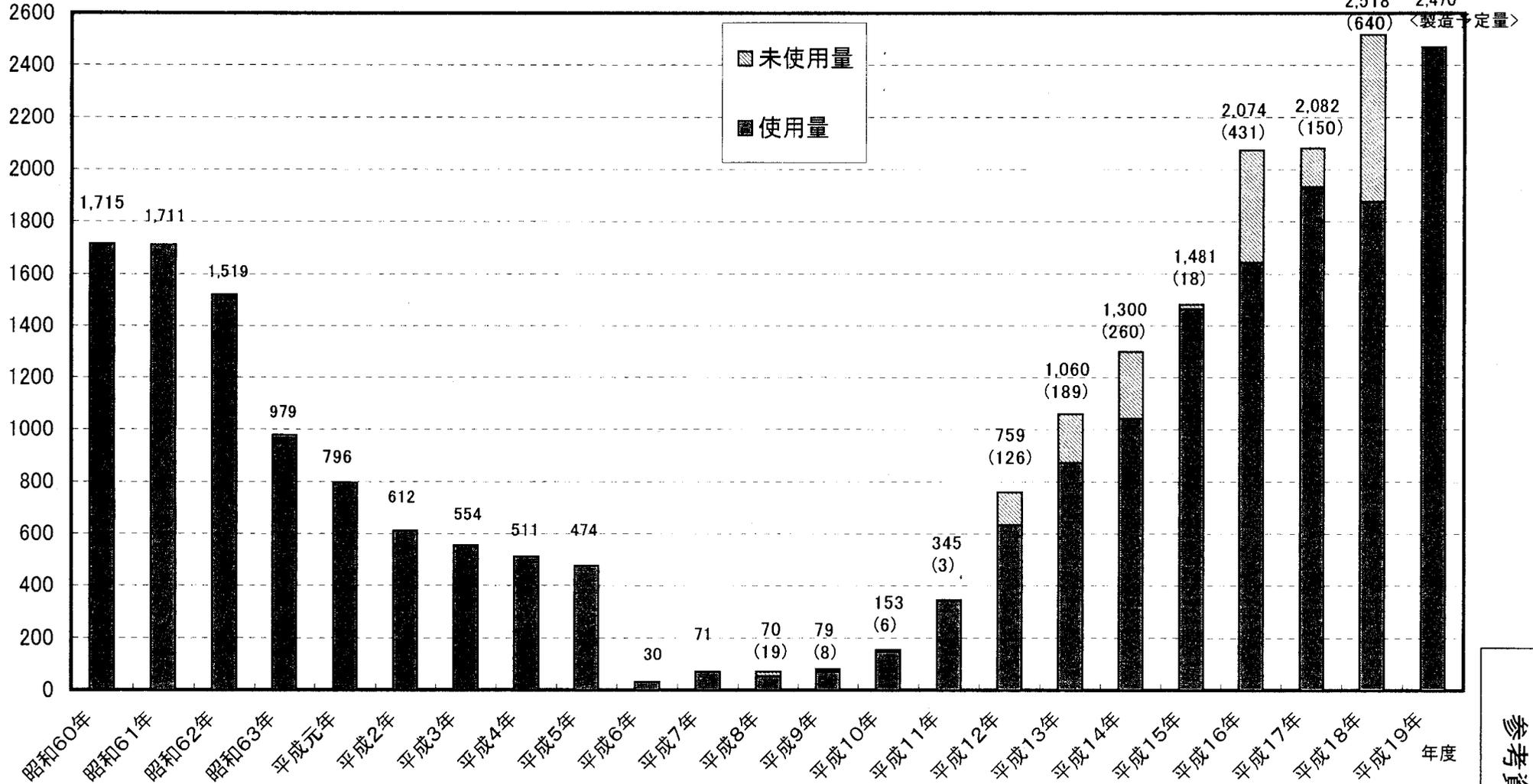
## 2. 参考データ（平成18年度実績）

- 1) 需要予測量：2,150～2,280万本
- 2) 製造量：2,518万本（1mL換算） 17年度比121%
- 3) 備蓄量：60万本
- 4) 使用量：1,877万本（1mL換算） 17年度比 97.1%
- 5) 未使用量：640万本

# インフルエンザワクチン製造量の推移

平成19年8月29日現在

数量(万本)



グラフ中の数字は、製造量  
( )は未使用量(内数)

※平成7年以前の未使用量については不明。  
※未使用量には返品数と流動在庫が含まれる。

参考資料